



二本松シルバーだより

第71号 令和5年1月発行



『静寂』 撮影者…佐藤 喜三



新年のごあいさつ

理事長 大内 正男

皆様あけましておめでとうござい
ます。

本年の御来光は県立自然公園の日
山にて拝観の計画をたてました。日
山は古来より祈りの山とも言われ、
登山のできる人は山頂から、できな
い人は可視可能な所から祈りを捧げ
たと聞いております。

今地球上では争いが元で、明日を
生きる事に汲々としている人達や、
コロナウイルスのような疫病に苦し
んでいる人達、視点を変えて動物や
植物の環境悪化など、如何ともし難
い天災や人災の問題が山積しており、
今年は『苦しい時の神頼み』とばかり
に日山の神様をお願いする事とい
たしました。併せて皆様方の周年の
御健勝をしっかりとお願い申し上げ
ます。

さて、コロナウイルスとの戦いは
まる三年になります。目に見えない
恐怖は解っていたつもりでも、いざ
直面するととんでもない難物中の難
物でした。そんな厳しい環境の下で
のシルバー事業の展開でしたが、会
員皆様の懸命なる努力に依りまして、
昨年を上回る状態を推移しており、
感謝申し上げます。

また、地域貢献活動では降雨のた
め中止となった岩代地区を除き、安
達、東和、二本松地区は計画通りに

実施でき、早朝から公共施設や市内
の清掃に取り組んでいただき『共
働・共助』の精神を大いに発揮して
頂きました。

これからも、一人でも多くの仲間
を増やして二本松シルバーの郷土愛
を通して存在感を示していきたいと
願っております。

年が変わって千支も寅から卯(う
さぎ)へとバトンタッチ、ことわざ
に『兔の上り坂』があります。物事
が良い条件に恵まれて早く進む意味
ですが、今年はこの兔にあやかっ
て何事も万事無事で進む事を心から願
っております。

結びに、あいだ みつおさんの詩
を贈ります。

『しあわせは いつも じぶんのこ
ころが きめる』

『しぶき水』



撮影者：服部 行雄
撮影場所：高林寺（太田）



二本松市長 三保 恵一

新年おめでとうございます。希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

公益社団法人二本松市シルバー人材センターにおかれましては、高齢者の就業機会の促進を図るため、積極的な事業展開により地域社会に多大なるご貢献をいただいておりますこと、心から敬意と感謝を申し上げます。次第であります。また、丁寧な仕事と誠実さが高い評価を得て、着実に発展を続けておられますこと、ご同慶に堪えないところであります。

私は、「市民が主役。市民とともに。」を基本に、市民の皆様と一丸となって新しい二本松市を発展させていくとの強い思いを持って、「笑顔あふれるしあわせのまち 二本松」の実現に向け、今後も全力で取り組んでまいります。

昨年は、新型コロナウイルス感染症から市民の「命を守る」ことを基本としながら、社会経済活動を止めることなく、「二本松の菊人形」や「二本松の提

灯祭り」「小浜の紋付祭り」「針道のあばれ山車」「木幡の幡祭り」などが開催されました。

また、二本松の歴史や観光の魅力を伝える市の中核的施設である「にほんまつ城報館」もオーブンし、交流人口の拡大と観光振興に寄与した一年でもありました。

さて、今年が3年目となる「二本松市総合計画」において基本目標に掲げた「健康で暮らし続けられるまち」「地域の誇りに満ちた活力あるまち」「世代をつないで人を育むまち」「安全で快適な暮らしのあるまち」の実現のため、各種施策や事業を効果的に進めてまいります。

会員の皆様方におかれましては、いつまでもお健やかで、本市発展のため、なお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、二本松市シルバー人材センターの限らない発展と会員皆様方にとって希望に満ちた、健康で「しあわせ」な年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のあいさつとい

新年のごあいさつ



二本松公共職業安定所長 菅野 義光

新年あけましておめでとうございます。ございます。

公益社団法人二本松市シルバー人材センター並びに会員の皆様にご挨拶を申し上げます。

職業安定行政の運営につきましては日頃から、御理解、御協力を賜り心から感謝申し上げます。

さて、ハローワーク二本松管内の有効求人倍率は、コロナ禍の影響を受けながらも、製造業を中心とする新規求人増加により、一・五倍台と県内でも首位を争う高水準で推移し、人手不足対策が課題となっております。

一方では、長期化するコロナ禍による労働者の雇用維持のため、休業・教育訓練・出向を行う事業主に対し、雇用調整助成金等により雇用維持の対策を継続して講じているところでございます。国立人口問題研究所の公表資料では、福島県の六十五歳以上人口の割合は、二十二年に約三十二%で全国十七位であったものが、二十三十年には全国五位に急浮上する見通しが

示されており、少子高齢化が急速に進行し人口が減少する中で、国民一人ひとりが豊かで生き生きと暮らせる社会の実現のため、働く意欲がある高齢者が年齢にかかわらずその能力・経験を十分に発揮し、活躍できる社会を実現することが重要となります。

当所では、就業を希望する高齢者に様々な働き方のご提案をしており、令和四年十月からの新規事業として、所内に毎月一回「シルバー人材センター相談コーナー」を開設し、新規登録者拡大に向け連携強化を図つたところです。今後においても、高齢者の就業促進に取り組み、地域のお役に立てるよう取り組んでいく所存でございます。

結びに、貴センターにおかれましては、就業意欲のある高齢者への就業機会の提供と社会参加の場として一層の御発展と、会員皆様の御健勝と御多幸を心から御祈念申し上げます。新年のあいさつとい

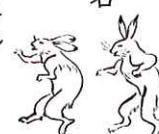


2023年 年男・年女

卯年の**年男・年女**となる会員の方々を対象に、自己紹介及び今年の抱負をお聞きしました!! アンケートにご協力いただいた皆さん、お忙しい中ありがとうございました。ざいました。

※アンケート項目..地域班・氏名

①趣味・特技
②今年の抱負
③その他ひと言(川柳等何でも可)




安達一油井南班

本田 忠雄

①カラオケ・家庭菜園・書道。
②いままで元気で楽しく過ごして来ましたが、これからも健康で働いている事に感謝し、まだまだ頑張っていきたいです。
③若くいられる秘訣は歳を意識しない事。何事にも挑戦する事。



大平木ノ崎班

三浦 善一

①川釣り・海釣り・大工仕事。
②健康でいたい。
③家族の笑顔。



東和2針道・戸沢班

紺野 道雄

①家庭菜園・サッカー。
②穏やかな一年になる事を祈り、その為に行動する。
③『晴耕雨読 楽しき人生』



安達2油井北班

佐々木 豊治

①DIY・推理小説。
②体力づくりの為、ウォーキングを今後も続けていきたい。



塩沢2・表班

熊田 晃

①読書(十津川警部)とボケ防止の為のパズル雑誌を解く事。でも忘れ物が多いです。
②やはりこの一年も健康でありたいです。
③『孫を見て 俺にもあった 幼い日』



成田3班

服部 政昭

①山歩き・ナンプレ(マス目に数字を入れていくゲーム)・家庭菜園。
②会員の皆様の御指導を受けながら仕事を頑張りたい。(指導ヨロシクお願いします。)
③今年も無事故で!!



安達5上川崎班

安斎 正勝

①カラオケ・温泉。
②健康で協調性を大事に物事を進めていきたい。
③感謝の心を大切に人と接する。



松岡・金色班

渡邊 トキ子

①ウォーキング・読書。シルバーの仕事を始めから日記を書いていきます。
②新たな年を迎え、健康に留意し、仕事に励みたいと思います。



本町・亀谷班

東口 修一

①ギター・弾き語り・ボクシング。
②筋トレ。



原七・永田班

根本 雄市

①スポーツ観戦・スキー・スケート。
②仲間と共に一日も長く勤めたい。



安達一油井南班

菅野 正雄

①スキー・ゴルフ・ドライブ。
②健康に留意して、日々楽しく過ごしたいです。また、割り当てをいただいた業務については、お客様に満足していただけるように、完成度を高めたいです。
③先輩方の働きに、たくさんの元気をいただいております。今年も宜しくお願い申し上げます。



東和3太田班

斎藤 正一

①農業・野菜作り。
②身体に気を付けて一年頑張りたい。
③会員が力を合わせ、シルバー発展に。

2023年 年男・年女



安達2油井北班

安齋 恵子

- ① 趣味は音楽を聴く事と家庭菜園。
- ② 身体を大事にし、今やっているシルバ―の仕事が続ける事。
- ③ これからも色々頑張っていきたいです。



大平安達ケ原班

安齋 利夫

- ① ドライブ・音楽鑑賞。
- ② 健康管理と安全作業の実践。
- ③ 元気で労働し、汗を流した後の晩酌は疲労回復剤になる。



大平安達ケ原班

安齋 寿美夫

- ① ゴルフ・ボウリング。
- ② コロナ対策をしながら、みんなで楽しく仕事をする。
- ③ 会員の方にとって、良い年でありますように。



高越 班

大内 増恵

- ① 読書・DVD鑑賞・パズル等 広く浅く!!
- ② 健康で公私に充実した一年に…。
- ③ センターの皆様にはお世話になり、感謝申し上げます。社会参加により、新しい出会いがあります。



成田1班

長谷川 正次

- ① ドライブしながら道の駅や農産物直売所などに立ち寄る事。記念硬貨収集。
- ② 今の仕事も今年で五年目、仕事も趣味も楽しみながら頑張ります。
- ③ 新型コロナウイルスが終息したら、また海外旅行を楽しみたいです。



岩代5新殿班

佐久間 清雄

- ① ドライブ・バイクツーリング。
- ② 楽しい仲間とツーリングで北海道や東北の夏祭り、秋の紅葉を見に行くため、体力の維持を心がけています。散歩で一日一万歩歩きます。
- ③ 一人暮らしにならない様、妻を大切にします。



岩代4上長折班

伊東 登

- ① 釣り・家庭菜園。
- ② 健康第一で過ごしたい。
- ③ 慰安旅行を行ってほしい。



大平安達ケ原班

石川 清美

- ① 趣味を生かしたボランティア活動・資格を活かした遊び。
- ② 残りの人生を有意義に過ごしたい。



安達6下川崎班

安齋 修一

- ① スポーツ観戦・旅行・温泉巡り・家庭菜園・野球・卓球・グラウンドゴルフ。
- ② 体調管理を充分注意しながら、良く動き、良く食べ、良く遊ぶ。
- ③ 『家人に 免許返納 せがまれる』『まだ早い 七度目兔を 追い払え』



高越 班

菅野 忠一

- ① 釣り・ドライブ。
- ② 健康である事に感謝し、シルバーの仕事頑張りたいと思います。
- ③ 妻に感謝。



松岡・金色班

菅野 妙子

- ① 登山・着物リフォーム。
- ② 健康第一、老いを自覚し、無理のない日々を過ごしたいです。
- ③ 今の仕事は一日一万歩、少し大変ですが運動だと思って、頑張っています。



若宮 班

佐々木 茂

- ① 詩吟・散策。
- ② いつまでも若く前向きに過ごす。



大平木ノ崎班

杉内 洋介

- ① ゴルフ・家庭菜園。
- ② 健康に注意して生活する。

～地域社会奉仕・貢献活動を行いました～

二本松地区



朝早くからお疲れさまでした!



十月八日(土)二本松地区の奉仕作業が三年ぶりに行われました。シルバー人材センター事務所・駅前・みずのクリニック前から三班に分かれ、城山第四駐車場まで、道路のゴミ拾いを行いました。久しぶりの実施という事もあり、皆さんはきって作業しました。

八月二十七日(土)午前六時より、東和地区会員三十二名が協力して、東和支所及び東和文化センター周辺の除草作業を行いました。草刈作業がメインで、ヘルメットも適切に着用し、日頃の業務の成果を活かして短時間で作業を終える事ができました。



東和地区



八月六日(土)午前六時から、安達地区会員二十七名が協力して、安達支所及び保健福祉センター周辺の除草作業をはじめとした美化活動に取り組みました。当日は作業しやすい気候に恵まれ、会員同士の絆もより一層深まりました。



安達地区



※岩代地区は雨天の為、今年度は残念ながら中止となりました。



福島労働局委託 福島県シルバー人材センター連合会主催事業：二本松会場 令和4年度「高齢者活躍人材確保育成事業」

『庭木の剪定技能講習会』

令和4年9月28日(水)~29日(木)にかけて、道の駅さくらの郷で、庭木の剪定技能講習会が行われました。剪定業務に興味があり、新たに携わりたい現会員や、シルバー会員になって剪定業務をやりたい県内の60歳以上の方を対象としました。

講師として(有)齋藤造園取締役 齋藤林先生を招き、座学及び近隣の緑地帯にて実技を執り行いました。

植物の育ち方や植物に関することわざなど、初心者向けの親しみやすい講習会となりました。



『介護送迎運転講習会』

令和4年9月15日(木)~16日(金)にかけて、介護施設の運転業務に興味がある方を対象とした、介護送迎運転講習会が行われました。

1日目はニチイ学館ヘルスケア事業の田口良子様を講師に招き、シニア生活館にて座学の講習を受けました。介護保険制度や介護におけるマナーとコミュニケーションなど、幅広く知識を深めることができました。

2日目は東亜自動車学校にて指導員による講習があり、運転適性検査及び実技を行い、修了証書授与となりました。



各委員会メンバー及び活動内容紹介

総務委員会 (会員拡大推進委員兼務)

委員長	猪口信吉
副委員長	安齋修一
委員	本田修三
委員	阿部智宏

規約改定時に協議します。また、会員拡大の為、市内でチラシ配布を行います。

安全・適正 就業推進委員会

委員長	齋藤 實
副委員長	佐久間 健一郎
委員	久野 文 廣
委員	渡 邊 常 勝

会員が安全に就業できるよう、安全パトロールを行い、安全管理に努めます。

就業普及委員会

委員長	坂本直通
副委員長	菅野吉三
委員	国分清志
委員	遠藤佐吉

市内の企業等を訪問し、シルバーへの仕事の発注依頼を行います。

広報委員会

委員長	小泉裕明
副委員長	神田ひろ子
委員	菅野妙子
委員	若林 茂

シルバーだより及び互助会だよりの広報誌作成について協議します。

事務局からのお知らせ

令和4年度「地区別会員研修会」について

～研修内容及び講師～

- (1) 「なりすまし詐欺等悪徳商法対策について」……二本松警察署
 (2) 「令和4年度事業運営状況と消費税のインボイス制度・デジタル社会について」……当センター常務理事兼事務局長

詐欺から自分を守る為の内容です。多くの会員の参加をお待ちしております。

地区	開催日時	開催場所
① 二本松	2月4日(土)10時	二本松福祉センター 3階会議室
② 安達	2月5日(日)10時	安達公民館 和室又は集会室
③ 岩代	2月11日(土)10時	岩代公民館 大会議室
④ 東和	2月12日(日)10時	東和文化センター 研修室

消費税のインボイス制度(適格請求書等保存方式)について

現在、会員の皆様が請負・委任業務として就業され受け取る配分金は、消費税(10%)を含んだ額となっています。

本来、会員は『個人事業主』として就業しておりますので、配分金に係る消費税は納税する必要がありますが、受け取る側が1千万円以下であるため、納税が免除されています。

しかし、令和5年10月に導入される消費税のインボイス制度によって、その取り扱いが変更されます。詳しくは令和5年度の総会時に説明いたします。

作業日報について

作業日報は、原則として**翌月2日**までに**直接事務所へ**お届け下さい。事務所が閉まっている時は、センター**南側のポストへ投函**をお願い致します。

↓シルバー外側入口



※銀色のポストです。

新型コロナウイルスの感染が第8波に突入していると言われています。感染対策の徹底をお願いします。また『**コロナ陽性になった**』『**濃厚接触者になった**』などの場合、事務局へご相談ください。



広報委員長 小泉裕明
 副委員長 神田ひろ子
 委員 菅野妙子
 委員 若林直美
 事務局担当 遠藤美

(小泉委員長)

新しい年が皆様にとりまして素晴らしい年になりますよう願っております。



令和五年一月号は、年男女、地域社会奉仕・貢献活動、講習会を中心に、今年度の活動の様子や地区別会員研修会の予定を掲載しました。

編集後記

『1会員2名紹介運動』

会員それぞれに新規会員2名をご紹介ください。紹介していただいた方は副賞付きで表彰されます。

シルバー仲間を増やし、共に仕事をして、毎日を元気に過ごしましょう。

発行

公益社団法人二本松市シルバー人材センター

二本松市若宮二丁目69番地 / TEL (0243)23-5099

E-mail nihonmatsu@sjc.ne.jp / URL https://webc.sjc.ne.jp/nihonmatsu/